

## 第2学年〇組 外国語科学習指導案

令和7年〇月〇日(〇) 第〇校時

活動場所 2年〇組教室

授業者 〇〇 〇〇

### 1 単元名 NEW HORIZON English Course 2 Unit7 “World Heritage Sites”

### 2 単元について

本単元では、自分が選んだ世界遺産の①説明や種類②特別な価値や見どころ③問題点等を調べ、深めていくのに適している。また、世界への関心が薄い生徒に、興味をもたせるきっかけとなる単元で、調べた世界遺産を他者に紹介できるようにしたい。

本単元の評価規準として、「書くこと」を扱う。今までの取り組みとして、単元の終わりに一から発表内容を考え、原稿を作ることを行ってきた。その際、翻訳機能を使っての原稿作成や、何も書けずに作成を行うことができない生徒がいたという課題がある。本単元ではこの課題を改善するために、自分自身の力で原稿作成ができるよう、単元を通して少しずつ原稿を作る素材集めや準備を、言語活動を通して行っていく。スライド等を活用した映像型パンフレットの作成をして、誰もが「見やすい・わかりやすい・興味をもつ」の3つの内容を中心に、「見る側の視点」を考えさせながら、発表に向けて指導をしていきたい。

言語材料として、受け身(基本の形・疑問文の形・byがつくもの・助動詞がつくもの)が扱われる。教科書の本文を通して、どのように受け身の文が用いられているかを学び、受け身の表現を用いて世界遺産の基本的な情報の説明ができるようにしたい。また自分が選んだ世界遺産を調べる活動を通して、世界遺産の特別な価値や見どころ、問題点等の説明ができるようにさせたい。

書くことが単元目標ではあるが、話すことを通して自分の表現を確立させていくことを基本とする。Small Talkについても継続的に授業内でを行い、自分の考えや想いを伝える活動を継続的にさせていきたい。

### 3 生徒の実態について〈省略〉

### 4 研究との関連

(1) 研究主題「英語で自分の思いや考えを主体的に表現することができる児童生徒の育成」

(2) 実現に向けての方策

① 自分の考えや思いを伝えあう活動(言語活動)を行う時間を多くする。

本単元では、世界遺産について調べたことを整理し、発表している場面が扱われている。生徒たちも、おススメの世界遺産について、相手が興味を持つような紹介ができるようにしたい。

また、帯活動で行っている Small Talk を通して、普段の授業から話す場面を増やし、慣れていけるようにし、英語を使う楽しさや面白さについても普段から意識して感じられるよう指導していく。聞き手は、ただ聞くだけでなく常に質問や自分の考えを話せるよう普段から慣れさせていく。

② 単元計画の作成をし、毎時間の指導計画の充実を図る。(必要感のあるねらい・まとめ・振り返り)

教科書の本文で取り扱う世界遺産の紹介を例にしながら、自分の紹介したい世界遺産について、単元を通して少しずつ原稿を作る素材集めや準備を、言語活動を通して行っていく。

③ 単元目標に向けての各自の学習を補うような学習者用デジタル教科書の活用法を研究し、実施する。

教科書の本文で扱われている言語材料の確認や、自分のプレゼンの原稿に引用できる表現に線を引いて活用したり、音声を確認したりする。また、わからない単語や重要表現には印をつけて振り返られるようにする。

④ 小中の接続を踏まえた指導方法の改善・充実(カリキュラムの作成)を図る。

小学校6年生のUnit4.5では、世界の行きたい国に触れており、その国でできることなどの紹介をしている。その中で、「You can ~」や「〇〇 has ~」の表現を使っているので、導入の際にその内容に触れ、復習をする。

## 5 単元の見目標

世界遺産を通して、お互いが世界により興味を持つために、自分が紹介する世界遺産がどのような場所や物であるかの情報や特徴について知り、受動態を用いた表現を活用しながら簡単な語句や文を用いてその情報を整理し、スライドを活用した映像型パンフレットとして紹介文を書くことができる。

- ・受け身の文<be 動詞+過去分詞>の特徴や用法を理解し、世界遺産の基本情報や特徴を英語で書く技能を身に付けている。 (知識及び知能)
- ・世界遺産を通して、お互いが世界に興味を持つために、自分が紹介する世界遺産がどのような場所や物であるか情報や特徴について知り、簡単な語句や文を用いてその情報を整理して紹介文を書いている。 (思考力、判断力、表現力等)
- ・世界遺産を通して、お互いが世界に興味を持つために、自分が紹介する世界遺産がどのような場所や物であるか情報や特徴について知り、簡単な語句や文を用いてその情報を整理して紹介文を書くようにしている。 (学びに向かう力、人間性等)

## 6 単元の評価規準

(本単元における「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと [やり取り・発表]」については、目標に向けて指導は行うが、本単元内で記録に残す評価は行わない)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
書くこと (書)	<p>〈知識〉受け身の文&lt;be 動詞+過去分詞&gt;の特徴や用法を理解している。</p> <p>〈技能〉世界遺産の基本情報や特徴を受け身の文&lt;be 動詞+過去分詞&gt;などを用いて書く技能を身に付けている。</p>	世界遺産を通して、お互いが世界に興味を持つために、自分が紹介する世界遺産がどのような場所や物であるかの情報や特徴について知り、簡単な語句や文を用いてその情報を整理して紹介文を書いている。	世界遺産を通して、お互いが世界に興味を持つために、自分が紹介する世界遺産がどのような場所や物であるかの情報や特徴について知り、簡単な語句や文を用いてその情報を整理して紹介文を書くようにしている。

## 7 授業計画 (8時間扱い)

時	ねらい (◆)・活動 (○) ☆Small Talk のトピック	評価			◎評価基準<評価方法>
		知・技	思・判・表	態	
1	<p>◆単元の見目標を理解する。</p> <p>◆教師や友達とのやりとりを通して、世界遺産の紹介の仕方について見通しをもつ。</p>				
本時	<p>○日本や海外にどのような世界遺産があるかを知る。また、簡単な事実などを整理し、相手に伝える。</p> <p>☆Where did you go for the school trip in Kyoto?</p>				<p>終末の言語活動をイメージさせて、単元の見通しをもたせるとともに、意欲をもたせる。</p>
2	<p>◆海斗が見つけた世界遺産について書かれている本の内容を聞いたり、読んだりして、種類や基本情報を捉える。</p> <p>◆世界遺産についての本の内容を聞いたり、読んだりして受け身の文&lt;be 動詞+過去分詞&gt;を理解する。</p>				
	<p>○世界遺産について書かれている本の内容を聞いたり、読んだりする。</p> <p>○自分が調べた世界遺産の種類や基本情報をまとめる。</p> <p>☆Where did you want to go in Kyoto?</p>				
3	<p>◆オーストラリアの世界遺産・ブルーマウンテンに行ったメグの話と、海斗の会話の内容を捉え、特徴や見所を理解する。</p> <p>◆メグと海斗の会話を通して、受け身の文&lt;be 動詞+過去分詞&gt;の疑問文を理解する。</p>				
	<p>○世界遺産について書かれている本の内容を聞いたり、読んだりする。</p>				

	○自分が調べた世界遺産の特徴や見所をまとめる。 ☆Where do you want to go in Japan?				
4	◆海斗の発表の内容を捉え、どのような世界遺産で、挙げられる問題点等について理解する。 ◆海斗の発表を通して、受け身の文<be 動詞+過去分詞>+<by…つき>を理解する。				
	○海斗の発表の内容を聞いたり、読んだりする。 ○自分が調べた世界遺産の問題点や深められる内容をまとめる。 ☆Where do you want to go in the world?				
5	◆メグが調べた日本の世界遺産についての紹介を理解し、自分の紹介文との違いを見つける。 ◆メグの世界遺産の紹介を通して、受け身の文<be 動詞+過去分詞><助動詞つき>を理解する。				
	○メグの世界遺産の紹介内容を聞いたり、読んだりする。 ○自分が今までにまとめた紹介文と、メグの紹介文の違いを見つけ、修正する。 ☆Talk about recommended places.				
6	◆お互い世界遺産を通して、世界に興味を持つために、自分が調べた世界遺産についての発表するための準備をする。				
	○発表内容を整理し、まとめ、スライドを作成する。 ○小グループで発表し合い、お互いにアドバイスや修正をする。 ☆Talk about World Heritage Sites.	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> <p>聞いている人に分かりやすく伝えるために、海斗やメグの発表を参考に紹介や説明、予想できる相手からの質問を答えられるように指導を行う。</p> </div>			
7	◆お互いに世界に興味を持つために、自分が調べた世界遺産を小グループで発表する。				
	○発表を行い、自分の発表が振り返られるよう動画を撮影しながら進める。 ○発表者は質問や感想を聞き手に尋ね、内容や振り返りを深められるようにする。				
8	◆お互いに世界に興味を持つために、自分が調べた世界遺産のパンフレットを作成する。				
	○発表動画を見て、振り返り、改善点を見つける。 ○改善した内容を踏まえて、再度パンフレットの作成を行う。	書	書	書	◎受け身の文<be 動詞+過去分詞>の特徴や用法を理解している。 ◎世界遺産の基本情報や特徴を受け身の文<be 動詞+過去分詞>などを用いて書く技能を身に付けている。 ◎世界遺産を通して、お互いが世界に興味を持つために、自分が紹介する世界遺産がどのような場所や物であるか情報や特徴について知り、簡単な語句や文を用いてその情報を整理して紹介文を書いている。 ◎世界遺産を通して、お互いが世界に興味を持つために、自分が紹介する世界遺産がどのような場所や物であるか情報や特徴について知り、簡単な語句や文を用いてその情報を整理して紹介文を書こうとしている。 <スライド分析> <振り返り>

## 8 本時の学習指導（1/8時間）

- (1) 目標
- ・単元の目標を理解する。
  - ・教師や友達とのやり取りを通して、世界遺産の紹介の仕方について見通しをもつ。

(2) 展開

時間	学習活動	学習内容	指導上の留意点 ◎評価<方法>
導入 (12)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Greeting</li> <li>• Small - Talk</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">                     Let's talk and communicate!                      ~Topic~                      "Where did you go for the school trip in Kyoto"?                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Self-Evaluation</li> </ul>	Weather/date/ temperature  Evaluate themselves	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 生徒同士で聞き合う。</li> <li>• できる限りアイコンタクト等を取りながら、自然な対話となるようペア活動を行っている。</li> <li>• 単元の目標を再度確認しながら、教科書の内容を復習する</li> </ul>
展開 (5)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Introduction with PP.</li> </ul>	Sharing and Talking about World Heritage Sites and their features.	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 教師とのやりとりの中で、世界遺産への興味を持てるようにする。</li> </ul>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">                     Goal : 世界に興味を持とう ! Let's learn about World Heritage Sites.                 </div>		
(8)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Listening to teacher's Demonstration of presentation about the Statue of Liberty.</li> </ul>	Statue of Liberty. Checking contents and new grammar.	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 世界遺産についての情報や、新出文法に触れる。</li> <li>• 意図的に止めながら、内容やポイントを確認していく。</li> <li>• Unit7の単元目標を確認し、見通しをもたせる。</li> </ul>
(20)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Talking about Kiyomizu temple with group.</li> </ul>	Researching about Kiyomizu temple to introduce about it. Talking about it with pairs.	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 単元目標に近づけるよう、まずは実際に行った世界遺産について調べ、発表の見通しをもてるようにする。</li> <li>• 上手く伝えられなかった原因等を抑え、どのような表現が言えるようになったら良いかを、生徒同士で考えさせる。</li> <li>• 重要表現を使おうとしている生徒の内容を拾って、全体共有を図る。</li> </ul>
まとめ (5)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Conclusions</li> <li>• Self-Evaluation 自己評価をして目標に対する到達度を確認する。</li> </ul>	Reconfirming the goal of this unit  Evaluate themselves	<ul style="list-style-type: none"> <li>• プレゼンや旅行パンフレット作成のイメージが持てるように意識させる。</li> </ul>

9 板書計画 ※パワーポイントを使っての説明や活動を主に行う。

Today's goal : 世界に興味を持とう ! Let's learn about World Heritage Sites.

Greeting  
 Small-Talk  
 Introduction  
 Activity  
 Review  
 Can do check

Tool Box

You can ~  
 ○○ has ~  
 It was fun.  
 After that  
 Also

○○ is(was) built in 1798.  
 ○○ is(was) listed in ~  
 There is(are) ~  
 famous / popular